「第１０回 紀陽イノベーションサポートプログラム」応募申請書

・応募申請書は必要に応じ「２．申請内容」の枠を拡張し、５ページ以内で作成してください。

・応募申請書内への写真やグラフの貼付は認めますが、別途の添付資料は審査書類から除外いたします。

・本件書類審査（一次選考）で採択された申請者には、２０２５年２月開催予定の二次（最終）選考会に

てプレゼンテーションを行っていただきます。

・二次（最終）選考会には、公的機関、民間企業、学生がオブザーバーとして来場する予定です。

・また、採択された場合、弊行プレスリリース等で申請者および事業プランの一部情報を公表させていただ

きます。

・申請者は、本件応募した時点で後述の＜ご確認事項＞に同意したものといたします。

１．申請者

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| フリガナ |  | フリガナ |  |
| 法人名  または屋号 |  | 代表者氏名  (生年月日) | (西暦 年 月 日) |
| 住　　所 | 〒 － | | |
| 事業内容 |  | | |
| 設　　立  (未起業の方) | 西暦 年 月 日  (西暦 年 月頃起業予定) | 資　本　金 | 百万円 |
| 担当者名 |  | 担当部署 |  |
| 役　　職 |  |
| E-mail |  | 電話番号 |  |
| 申込経緯 | □紹介（大学・研究機関）　　　　□紹介（当行店頭または営業担当）  □紹介（知人）　　　　　　　　　□当行ＨＰ、新聞、雑誌記事  □ラジオ　　　　　　　　　　　　□その他（　　　　　　　　　　　　　） | | |

２．申請内容

|  |
| --- |
| 事業プラン（30字以内） |
|  |
| ①具体的な内容（革新的なサービスやビジネスモデル、商品化・事業化を目指す製品等） |
|  |
| ②革新性（技術・製品・ビジネスモデルの新規性、独創性） |
|  |
| ③市場性（想定される市場規模、技術・製品・ビジネスモデルの優位性、競争力、地域貢献） |
|  |
| ④実現可能性（マーケティング計画に基づいた販売・生産またはサービス体制、研究開発期間） |
|  |
| ⑤解決すべき課題と解決方法、および解決時期 |
|  |
| ⑥事業化に向けた体制（事業遂行能力、人材・組織体制、補助金・助成金採択実績） |
|  |

３．連携機関（予定含む）の概要（共同研究、企業連携による取組みの場合ご記入ください）

|  |  |
| --- | --- |
| 連携機関名 | （部署、学部・研究室など：　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 連携状態 | □共同研究契約（締結済み）　　　□共同研究契約（締結予定）  □受託研究契約（締結済み）　　　□受託研究契約（締結予定）  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

４．本件取り組みによるＳＤＧｓへの貢献状況

・本件取り組みが以下のＳＤＧｓ１７の目標貢献に該当する場合、該当する項目全てにチェック

をお願いします（該当する項目がない場合、チェックは不要です）。

|  |
| --- |
| ■  ■  ■  ■  ■  ■  ■  ■  ■    ■  ■  ■  ■  ■  ■  ■  ■ |

※ＳＤＧｓ１７の目標の詳細については以下のＵＲＬをご参考にしてください。

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html>（出典：外務省ＨＰ）

以上